

[illegible]

令和8年度給与支払報告書記入例

- ① 令和8年1月1日時点の住所、氏名、フリガナおよび個人番号を記載してください。
 - ② 上段内欄には「小規模共済等掛金」の合計額を、下段には内欄を含んだ合計額を記載してください。
 - ③ 住宅借入金等特別控除に該当する場合、必ず記載してください。摘要欄には記載しないでください。
 - (1) 扶養親族のうち障害がある方の名前と程度(一般・特別)を記載してください。
 - (2) 中途就職で、前職分の給与がある場合は、支払者名・支払金額・社会保険料額・源泉徴収税額を記載してください。
記載がない場合は、所得が二重計上されてしまい、市県民税額が増大する可能性があります。
 - (3) 市県民税の納付方法について、普通徴収とする場合は、別紙の「普通徴収切替理由書兼仕切紙」にある普通徴収切替理由の記号・略号を記載してください。
《記載例》 A退職等、B少額、C不定期、D乙欄
記載がない場合、特別徴収をお願いすることがあります。
退職予定者は「R8.〇.〇退職予定」と併せて記載してください。
 - ⑤ 基礎控除の額を記載してください。また、所得金額調整控除額がある場合は記載してください。
 - ⑥ 控除対象配偶者の氏名、フリガナ、個人番号を記入のうえ、配偶者の合計所得を記載してください。

控除対象扶養親族等および16歳未満の扶養親族対象者の氏名、フリガナ、個人番号を記載してください。5人目以降の方がいる場合は氏名を摘要欄へ、個人番号は右欄へ記載してください。
特定親族である場合は、氏名の後に特定親族特別控除の額に応じて「特定親族特別控除の区分」を記載してください。
 - ⑧ 同姓同名者の選別のために必ず記載してください。また、受給者の生年月日の元号を漢字(「大正」「昭和」「平成」)で記載してください。
 - ⑨ 支払者の個人番号または法人番号、住所または所在地、氏名または名称、電話番号を記載してください。

令和7年度の税制改正により、「大学生年代の子に関する特別控除」が創設されました。概要については別紙総務省の資料または、右二次元バーコードから市ホームページをご確認ください。

